

得点順

十一點

② つつかれて浅蜷しばらく鬱になる

小川名みさ

叩かれて昇って行きぬ紙風船

小川名みさ

② 天守閣峰一匹の天下かな

増田 守

木の芽立つ鉄砲雨をおし上げて

藤崎安紀子

九點

① 若布売り潮染みの声枯らしけり

増田 守

水温む護岸工事の音高き

坂本 則敏

抱卵期たつぷり風を受けにけり

佐渡谷秀一

星々を空に抱きし桜の夜

八點

① 鎌倉に路地裏多し花海棠

辻 幸子

(以下省略)

七點

⑤ みたまの君著碌の吾招魂祭

野上 貞勝

手榴弾飛びぬし街のヒヤシンス

古野 明美

茎立や日に日に変はる幼な顔

藤本 友子

六點

③ 木の芽雨何もしないでよい日かな

佐渡谷秀一

螢鳥賊青き虜囚の光かな

増田 守

五點

① 風光り不動の肩も丸くなる

坂本 則敏

パンジーや色とりどりの診察券

野上 貞勝

舟宿の夜の片隅朧月

坂本 則敏

行く春を画帳にとどめ立ち上がる

瀬戸 溪水

梅含むポップコーンの硬さほど

藤崎安紀子

四點

① 門跡寺風を自由に霞草

稲葉 幸

① わが庭で花見をせんかと誘はるる

瀬戸 溪水

① 桜散るこみち千代紙敷くがごと

桜井 幸枝

① 忽然と桜の園よ校庭は

安中 忠夫

高齢の従姉妹会なり春炬燵

柏尾のり子

たんぽぽや土に腹這ふ幼子ら

藤崎安紀子

初蝶来あのさなぎより生れしかも

藤本 友子

主都高のランプ点滅春の雨

古野 明美